

「あゆみ」の見方（3年）

本校では、お子さんの学習状況を以下のような方法で評価します。
各教科は、児童が身に付けるべき資質や能力を3観点でとらえています。そして、各単元の目標に基づいて目標の実現状況や学習への取組を見取ります。各單元には、目標や内容に合わせて「何を評価するのか」「何が身に付いていればよいのか」の判断のよりどころ（評価規準）があります。評価規準をこの紙面ですべてお知らせすることは難しいので、一例をあげたのが下記の表です。どのような場面や何で評価しているかは、主な評価方法をご覧ください。

評価の段階は

「よくできた」……十分に目標に到達している、また、それ以上の成果が見られる場合

「できた」……目標に到達している

「がんばろう」……あともう少しで目標に到達することができる

の3段階です。

教科	通知表の観点	主な評価方法	「できた」の規準一例
国語	言葉の特徴や使い方、語と語の役割・関係を理解し、学年別担当漢字を読んだり書いたりする技能を身に付けている。	ワークテスト 小テスト ドリル ノート等	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。
	筋道を立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめている。	ワークテスト ノート・作文 発言内容 話し合い活動等	<p>【すいせんのラップ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えている。 <p>【あなたのこと、教えて】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもっている。 <p>【「わたし」の説明文を書こう】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。
	幅広く読書をし、言葉がもつよさに気付くなど、言葉を大切に思いや考えを伝え合おうとしている。	学習の様子 発言内容 ノート・作文 話し合い活動等	<p>【サーカスのライオン】</p> <ul style="list-style-type: none"> すすんで登場人物の行動や気持ちを捉え、学習課題に沿って、読んで想像したことを伝え合おうとしている。
社会	身近な地域や人々の生活の関連を理解するとともに、調査活動等から必要な情報を調べまとめる技能を身に付けている。	ワークテスト ノート 発言内容等	<p>【はたらく人とわたしたちの暮らし】</p> <ul style="list-style-type: none"> 販売の仕事は、消費者の多様な願いを踏まえ売り上げを高めるよう、工夫して行われていることを理解している。
	身近な地域の特色や人々の活動について課題をもって考え、社会への関わり方を判断し、適切に表現している。	ワークテスト ノート まとめ作品 発言内容等	<ul style="list-style-type: none"> 消費者の願い、販売の仕方、他地域や外国との関わりなどに着目して、販売に携わっている人々の仕事の様子を捉え、それらの仕事に見られる工夫を考え、表現している。
	身近な地域の特色や人々の活動について、主体的に問題を解決しようとして、社会生活に生かそうとしている。	学習の様子 ノート まとめ作品 発言内容等	<ul style="list-style-type: none"> 地域に見られる販売や生産の仕事について、主体的に問題解決し、学習したことをもとにして生活に生かそうとしている。
算数	数量や図形などについて理解し、感覚を豊かにし、計算したり作図したり、表やグラフに表したりする技能を身に付けている。	ワークテスト ノート 発言内容等	<p>【同じ数ずつ分けるときの計算を考えよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> 除法が用いられる場合や除法と乗法などとの関係について知り、除法の意味について理解するとともに、除法計算をすることができる。
	身の回りの事象の特徴を捉え、計算の仕方や図形の性質等を考え、適切に判断したり、簡潔に表現したりしている。	ワークテスト ノート 発言内容等	<ul style="list-style-type: none"> 数量の関係に着目し、等分除と包含除を除法として統合して捉えるとともに、具体物や図、式を用いて計算の仕方を考え表現している。
	数量や図形の学習にすすんで関わり学んだことのよさや気付いたことを生活や学習に生かそうとしている。	学習の様子 ノート 発言内容等	<ul style="list-style-type: none"> 除法の意味や計算方法について、式や図などを用いて考えた過程や結果を振り返り数理的な処理のよさに気付き生活や今後の学習に活用しようとしている。

理科	ものの性質やきまりを理解し、適切に観察、実験を行い、過程や結果を記録する技能を身に付けている。	ワークテスト ノート 発言内容等	【生き物を調べよう】 ・身の周りの生き物は、種類によって、それぞれ形や色、大きさなどの姿に違いがあることを理解することができる。
	ものの性質やきまりについて、主に差異点や共通点をもとに、問題を見付けている。	ワークテスト ノート 発言内容等	・身の周りの生き物について、観察の結果をもとに考察し、その考えを表現する。
	ものの性質やきまりについて粘り強く調べ、問題解決をしようとしている。	学習の様子 ノート 発言内容等	・学んだことを、特定の生き物にあてはめて考えようとする。
音楽	曲想と音楽の構造の関わりに気付いて鑑賞したり、歌唱・器楽・音楽づくりの技能を身に付けていたりしている。	学習の様子 演奏聴取 発言内容等	【ひびきのある歌声】 ・前半と後半の曲想の変化と歌詞の内容との関わりに気付くことができる。 ・思いや意図に合った表現をするために、呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌うことができる。
	聴き取ったことや感じたことをもとに、思いや意図をもって表現したり、音楽のよさを見付けて、味わって聴いたりする。	学習の様子 演奏聴取 ワークシート 発言内容等	・曲想の変化について考え、曲の特徴に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもってしている。
	音楽に親しみながら、主体的・協働的に表現したり、鑑賞したりしようとしている。	学習の様子 演奏聴取 ワークシート 発言内容等	・旋律の特徴を生かして表現することに興味・関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
図画工作	形や色などの感じが分かり、材料や用具を使い、工夫してつくったり表したりしながら技能を身に付けている。	学習の様子 発言内容 作品等	【絵の具＋水＋ふで＝いいかんじ！】 ・水彩絵の具と水でいろいろな色をつくったり筆を使ったりするときの感覚や行為を通して、色の感じ、形の感じ、それらの組み合わせによる感じ、色の明るさなどが分かっている。 ・水彩絵の具を適切に扱うとともに、共有の絵の具などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。
	造形的な面白さなどについて考え豊かに発想や構想をしたり、自分の見方や感じ方を広げたりしている。	学習の様子 発言内容 作品等	・色の感じ、形の感じ、それらの組み合わせによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、色づくりや表し方を試して感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・色の感じ、形の感じ、それらの組み合わせによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。
	つくりだす喜びを味わい、すすんで表現したり、鑑賞したりしようとしている。	学習の様子 発言内容 作品等	・つくりだす喜びを味わいすすんで水彩絵の具と水と筆を使って試しながら、思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。
体育	各種の運動の行い方について知り基本的な動きや技能を身に付けている。	学習カード 運動の様子 発言内容等	【水泳運動】 ・浮いて進む運動の行い方が分かる。 ・プールの底や壁を両足で蹴った勢いを利用して進むけ伸びができる。
	自己の運動の課題を見付け、解決のための活動を工夫し、考えたことを他者に伝えている。	学習カード 運動の様子 発言内容等	・自分で立てためあてに挑戦し、自分の課題を見付けている。 ・友達の良い動きや課題の解決のための動きのポイントを見付け、自分の動きに生かすことができる。
	運動にすすんで取り組み、きまりを守ったり、友達の考えを認めたりして、最後まで努力して運動しようとしている。	学習カード 運動の様子等	・準備運動や整理運動を正しく行ったり、プールに飛び込まないなど、水泳運動の心得を守ったりして安全に取り組むことができる。